

女性の議員が必要 日本共産党の議員が必要

そんな思い
みんなまとめて

北川まち子へ



北川まち子のプロフィール

▼1953 年富山県小矢部市生まれ、看護師をめざして金沢大学医学部付属看護学校に進学。1974 年 3 月、「患者さんが主人公の医療」にあこがれて金沢の城北病院に就職。「命の平等」を原点に、医療保険制度を良くする運動に参加し、そんななかで日本共産党に入党。

▼1981 年 12 月、羽咋診療所設立時に転勤。以来 31 年間、羽咋で医療・介護に携わってきました。

▼2000 年の介護保険法施行と同時に「介護センターほのぼの」所長として訪問看護・訪問介護の施設運営にあたり、2007 年からは、グループホームなが穂の里所長を務め、今年 3 月に退職しました。



この間、はくい健康友の会とともに、健康づくりの運動や社会保障を良くする運動に取り組んできました。

▼現在、はくい健康友の会副会長・はくい 9 条の会事務局長、はくい革新懇世話人、日本共産党能登地区委員など多彩な運動に取り組んでいます。



▼自宅は、千里浜町、家族は夫と 2 女。

私たちが応援しています

◇ 市議会に女性議員を！

女性の苦勞がわかる議員が、市議会に必要です。

新日本婦人の会羽咋支部内有志後援会 三宅美喜子

◇ 憲法 9 条を守り抜くために

「はくい 9 条の会事務局長」としてもがんばっておられる北川まち子さんには、議会でもぜひがんばってほしい。

はくい 9 条の会代表世話人（羽咋診療所長）横山 隆

◇ 介護の苦勞がわかる人

認知症の人や、その家族に寄り添ってきた人です。

グループホームなが穂の里所長 大上智恵美

◇ 志賀原発は即時廃炉に！

「津波は過去を奪い、原発は未来を奪った」との北川まち子さんの訴えは胸に落ちました。

年金者組合羽咋支部書記長 貝崎昭弘

●千里浜町町会からも「すいせん」をいただきました

「日本共産党の議席を北川まち子さんに引き継がせてください」

羽咋市議 白田あきなり

私はこれまで 5 期 20 年務めてまいりましたが、健康上の理由で、今限りで引退します。どうか、これまでの私・白田あきなりへのご支援を、こんどは北川まち子さんにおよせいただき、日本共産党の議席を引き継がせてください。どうかよろしくお願いいたします。



市民の声・運動と一体となって議会ではがんばるから、日本共産党は 1 議席でも、市政を動かしました

- 中学校卒業まで子どもの医療費無料に！（昨年度から）
- 住宅リフォーム助成制度実現！（昨年度から）
- 小学校 6 年生までのインフルエンザの予防接種に 1 回 1500 円の補助実現！

井上さとし参院議員が来援！

日本共産党演説会

8 月 20 日(火) 午後 7 時～ コスモアイル羽咋
ロンドン

主催・日本共産党能登地区委員会 (Tel.22-6586) 羽咋市委員会 (Tel.22-0761)

